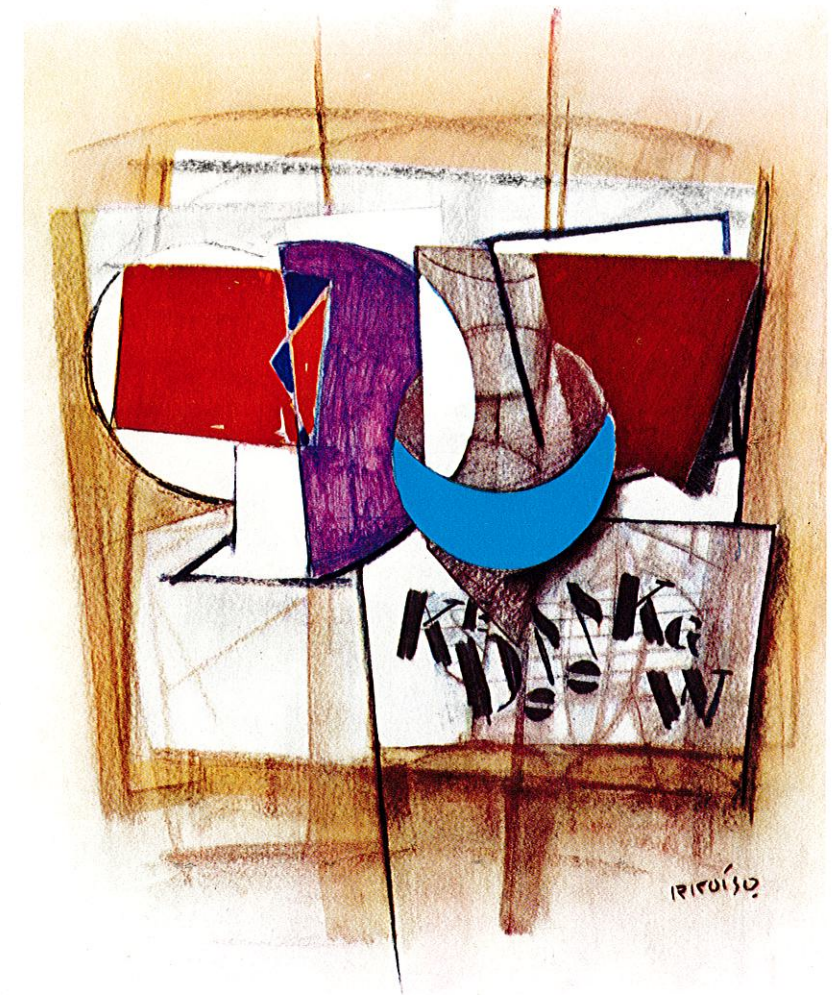


第九回

東西四大学合唱演奏会

1960



JOIX-TV YTV

早稲田大学グリークラブ・慶応義塾ワグネルソサイエティー・同志社グリークラブ・関西学院グリークラブ



風爽やかな 六甲山へ



暑からず、寒からず、これからが六甲山の一番快適なシーズンです。胸のすくような広々とした眺望をお楽しみ下さい…

阪急六甲駅から山上まで、直通バス運転
または、阪急六甲駅からバス・ケーブル
梅田から山上まで 135円・六甲・摩耶
回遊券…梅田から 340円

関西随一の山岳ホテル
六甲山ホテル
御一泊……1000円から(お二人様五割増)
名物ジギスカン鍋…… 500円
お申込みは当ホテル(神戸③300~2)又は
阪急交通社の各営業所へ

阪急電車



お買物は阪急へ



大阪梅田・天満橋・神戸
東京大井・東京数寄屋橋

第 9 回 東西四大学 合唱演奏会

合同演奏指揮 長 井 齊

早稲田大学 グリーククラブ
慶応義塾 ワグネル・ソサイエティー
同志社 グリーククラブ
関西学院 グリーククラブ

1960年6月25日(土)京都会館第一ホール
1960年6月26日(日)大阪フエスティバルホール

主催 東西四大学合唱連盟

第九回演奏会に寄せて

津川 圭一

わたくしも関西学院のグリークラブ時代に、京都へ行って同志社のグリークラブたちと交歓演奏をした楽しさを、いまだに思いおこす。

諸君のコーラスは、東西の四大私学を背景とする合唱団で、これが年に一度、一堂に会して、ともども歌うというのは、戦前では、想像することもできなかつた風景である。そこにはスポーツにみるような、相手の投球を邪魔する下劣な野次もなく、たがいに相手を祝福する拍手をおくりあつて、トーンクレストの美に、心ゆくまで漫たろうという。そうして四つの大学の、それぞれの伝統によつて培われた特性を、たがいに惜しみなく、力強い音の積みあげと、美しいメロディーの進行と 潑刺たるリズムの展開の中に、繰りひろげていく。世界は今や、東西の政治力が激突の瀬戸ぎわまで来ているような気配をみせ、この津波の余波は、極東の日本にまでひた寄せているではないか。

ああ、この時！ わたくしも諸君と共に大自然の中に秘められていた音響調和の原理を、波打つこの血汐で知覚しながら、そこから生れ出る、ゆるやかな平和を心から歌わずには居られないのである。



第九回東西四大学合唱演奏会に寄せて

福永 陽一郎

近頃ますます、日本のオーソドックスな合唱音楽のレベルは、学生合唱団によつて支へられ高められるべきだと、ことあるごとに、そう思うようになりましたが、云うまでもなく、早慶同関によるこの演奏会が、現在の日本の大学合唱の最高水準であることは、自他共にみとめるところでありその成果に大きな期待をかけるのは、私ばかりではない筈であります。

東西四大学合唱連盟が創設されてやがて十年を迎へようとしています。私たちがおそれるのは、演奏会が年中行事の一つとして扱われるために、この会が単なる各合唱団のレパートリーの展示に終りはしないか、ということ。十年と云えば、も早一つの歴史であります。若々しい気運にあふれた諸君たちの、純真な情熱によつて、この毎年一回のフェスティバルが惰性化することなく、年々前進する意欲と責任感にあふれたものであるように。そして私たちこの上なく合唱音楽を愛しているものにとつて、最上のよろこびを与へてくれる素晴らしい集いで、いつまでもあるように、私は第一回のときからの、数々の感動的なシーンを心に呼びさましながら、深くそれを願わずにはいられません。

朝比 奈 隆

ここに演奏会を持つ四つの私学は、名実共に明治以来の日本私学の草分けとも云うべき代表的な大学であり、コーラスの歴史も又それぞれに伝統を持っている。

これらの合唱団が古いものから新しいものまで、その学校の特色を表わしているレパートリーを持つて一堂に会し演奏の機会を持たれることは真に有意義と云わねばならぬ。若い人達の努力と意気がこの演奏会に十二分に発揮されることを思うと心から愉快でならない。



林 雄一郎

東西四大学合唱音楽会も今年で早や第九回を迎えることになりました。この音楽会は近來、定期的な合唱音楽会の中でも特に異色ある催しになつて参りました。

名実共に我国の代表的大学男声合唱団として、且又、関東と関西に於ける最も古い伝統と個性とを具備している此等の四つの大学男声合唱団は、過去九年の間に、この定期的演奏会を通じて互に切磋琢磨し、各々の長所を取り入れることに答かでありませんでした。

此等の四つの大学男声合唱団が我国の全ゆる大学男声合唱団の指導的役割を今日迄果し得たとしますれば、この定期的な催しが大成功であつたことを充分証憑付けていると云うことが出来るのではないのでしょうか。

又、嘗ての合同演奏会に出演された多くの卒業生諸氏一恐らく千名近い数になると思われませんが一OBとして各々職場での合唱にどんなに大きな原動力となつて活躍されているかと思ひますと、私達はそこにも此の定期的演奏会の投げかけた偉大な影を見落してはならない様な気がします。各々の職場で各大学合唱団のOB諸氏が再会され、手を繋いで合唱をつづけている光景を想像するだけでも何と微笑ましいことではありませんか。

これからも、この四大学合唱音楽会によつて、四つの大学合唱団の学生諸氏は益々仲よく、共に協力して我国の男声合唱団の発展の為に大いに活躍されるだろうことを期待し、お喜びとお祝を申し上げる次第です。

早稲田大学総長 大 浜 信 泉

今年もまた東西四大学合唱演奏会が開催されることになりました。回を重ねるごとにこの会が益々盛大になりつつあることは、まことに喜ばしいことと心から祝福するものであります。音楽と歌を愛する学生が集つて、無限の純粹な美しいものを追求するグループ——これが各校のグリークラブ、ワグネル・ソサイエティーの真の姿であり、かくあつたればこそ人々の暖かい支援によつてすくすくと成長して来たものと確信致します。第九回合同演奏会にあたり、会員諸君が謙虚な感謝と新しい決意をもつてのぞみ、この会を有意義に終られるよう切望します。

慶応義塾塾長 奥 井 復 太 郎

早、慶、同、関の四大学合唱音楽会がここに第九回目を迎えその成果を発表出来ることは誠に欣ばしいことであります。年々の研究と練磨の跡は、斯界権威の方々からさえも敬意と賞讃を受けているところではありますが、学生諸君による音楽の貴さは単に技攻とか纏りとかいう形式的は優秀さのみあるのではなく、寧ろその真摯さ、優れた感覚、敬虔で豊かな心情、更に高い気持から生れるもつと突込んだ心的融和の現れによるものであると信じます。

今日、またここに東西四大学の諸君が相会して、盛大な合唱音楽会を催され、お互の趣味の上に、お互の親交の上にその結びつきを益々強固にする機会を得られましたことは、詢に意義深いことと思ひます。この意味で皆さん不断的努力が立派な合唱となり、いよいよ友好交歓の実を挙げらることを切に祈念して止みません。

同志社総長 大 塚 節 治

東西四大学合唱演奏会も今年で第九回を迎え年を追うて充実発展するありさまを見まして心から欣び、その前途を祝福するものであります。それと共に四大学合唱団更にこの演奏会に寄せられました大方の御厚情、御支援に対し深甚の謝意を表します。

音楽は人間情緒の表れであり、その種類は多岐多様であります。そのうち『歌』は最も素朴な型の音楽で古今東西老若男女を問わずすべての人々に愛され、親しまれて参りました。摇篮の歌より挽歌に到るまで終生歌はわれらと共にあり人生に楽しみと潤いと慰いと慰めとを与え、人生になくはならぬ存在となつています。

歌が音楽——芸術として高度に発達し、又一方では録音技術が著しく進歩したため洗練された美しい声を生のままで聞くことの出来るようになったことは誠に喜ばしいことであります。殊に最近では国際親善、文化交流のため各国の音楽家が続々来日、演奏会やラジオ・テレビで直接間接にこれらの演奏を聞く機会が多くなり、聴取者の觀賞力も年々水準が高くなつて参りました。このときに当りわが国学生合唱団としてはトップクラスにある四大学合唱団が互に競演交歓の機を得ましたことは実に愉快なことであります。四コーラスはそれぞれ独自の伝統風格を有し、厳しい修練をつみ本日の演奏には各々自負するところがあらうと存じます。

外には新緑滴り会堂の内には若人の生気が漲つています。出演学生は日頃精進の粹を結集して熱演、御来聴各位の御期待に副う合唱をお聴かせすることと存じます。

願わくはこの演奏会が四大学の交歓、御来聴各位と出演者の交誼に役立つだけでなく学生コーラスひいてはわが国音楽の水準を向上させる刺戟となり、礎石ともなるよう祈念し大方の御支援御指導をお願い申します。

関西学院長 小 宮 孝

第九回東西四大学合唱演奏会が、この度び京阪両都市において開催されることになりましたが、このことはまことに喜びに堪えません。心から祝意を表します。

参加四大学の合唱団はいずれもわが国最高水準の定評があり、その輝かしい伝統と、その卓越なる独自の技倆によつて世間に多くのファンをもつていますが、それだけに社会の期待は大きく、またその批判もきびしいことと思ひます。その意味からも、参加各大学のメンバーのいずれもが、わが国合唱音楽の先達としての責任の大なることを忘れることなく、それぞれの真価を充分に発揮されんことを、私たちは希望しております。

また、私たちは、この演奏会が成功することを心から祈るとともに、この機会にこれら大学の協力提携が一層緊密になり、ただに合唱音楽の質的向上のためのみならず、ひろくわが国文化の前進のために一つの貢献がなされることを期待し、念願してやみません。

PROGRAMME

エール交歓

第一部

- I 慶応義塾ワグネル・ソサイエティー 指揮 田中弘之
 Robert Shaw 合唱曲集
 Li'l Liza Jane
 Sweet Genevieve
 Wait for the Wagon
 When You And I Were Young, Maggie
 Seeing Nellie Home
- II 同志社グリーンクラブ 指揮 森本 潔
 "Second Mass in G" より Charles Gounod 曲
 Kyrie
 Gloria
 Sanctus
 Benedictus
 Agnus Dei
- III 関西学院グリーンクラブ 指揮 時枝康郎
 男声合唱組曲「雪明りの路」 伊藤 整 詩
 多田武彦 曲
 春を待つ
 梅ちゃん
 月夜を歩く
 白い障子
 夜まわり
 雪 夜
- IV 早稲田大学グリーンクラブ 指揮 長沢 護
 Negro Spirituals
 Climbing Up The Mountain
 Set down Servant
 Swing Low Sweet Chariot
 Couldn't Hear Nobody Pray
 Hail Mary
 Ain' a That Good News

第二部

- I 同志社グリーンクラブ 指揮 森本 潔
 伴奏 天野守信
 "South Pacific" より Richard Rodgers 曲
 Some Enchanted Evening 北村協一 編
 Younger than Spring time
 Happy Talk
 Bali-Ha'i
- II 早稲田大学グリーンクラブ 指揮 磯部 俊
 航海詩集「点鐘鳴るところ」 丸山 薫 詞
 石田一郎 曲
 帆船の子
 屋の海
 鯨を見る
 舵 輪
 風
- III 慶応義塾ワグネル・ソサイエティー 指揮 木下 保
 Schubert 合唱曲集
 Gott meine Zuversicht (主は我が護り)
 Im Gegenwärtigen Vergangenes (昔を今に)
 Widerspruch (矛盾)
- IV 関西学院グリーンクラブ 指揮 時枝康郎
 Negro Spirituals
 He Never Said A Mumbalin' Word
 Jerry (Lord Dis Timber Gotta Roll!)
 Poor Wayfaring Stranger
 Little Innocent Lamb

第三部

- 合同演奏 指揮 長井 斉
 伴奏 辻 智美
 巡礼の合唱 R. Wagner 曲
 兵士の合唱 C. Gounod 曲

註：京都公演は第二部 IV. II. III. I. の順序で演奏致します。

早稲田大学グリークラブ

私達早稲田大学グリークラブは、今年で21周年を迎えます。昭和14年5月早稲田大学シンフォニックコーラスが結成された時をもって、早大グリークラブの発端と致しました。

第2次大戦後初めての関東合唱コンクールが催され、早稲田大学音楽協会合唱団も参加し、総合で優勝しました。昭和22年、今の専任指揮者の磯部俊氏を迎え、合唱活動が一段と充実しました。昭和24年、大阪で開かれた全日本合唱コンクールで、大学の部の優勝をなし逃げ、その時、親しくなった関西学院グリークラブと早関交歓演奏会を持ち、以後、同志社グリークラブ、慶応義塾ワグネルソサイエティーが加わり、東西四大学合唱連盟を結成し、昭和27年に京都で、その第一回演奏会を行いました。こうして関東関西の大学合唱団が、相互の親睦と技術の向上を計った一方、都内の大学合唱団との交流を持ち、同じく昭和27年に東京六大学合唱連盟を結成し、今年第9回目の演奏会を開催しました。

昭和28年、早稲田大学音楽協会から脱退して、独自の道を歩むこととなり、名前も早稲田大学グリークラブと改められ、部長には、五十嵐新次郎教授が、専任指揮者には、従来通り磯部俊氏がその任に就かれて今日に至っています。昭和32年6月には、カリフォルニア大学グリークラブが、昭和33年には、コロラド大学合唱団、ハワイ大学合唱団が来日し、彼らと交歓演奏会を持ち、アメリカ大学合唱団の持つ良い点をいろいろ学びとり、グリークラブもいよいよ国際的になりました。この6月には再度コロラド大学が来日し、なつかしの対面が美しい大観劇園で行われました。

部長	五十嵐新次郎 (早大教授)
顧問指揮者	磯部俊
幹事	長 沢 護
責任者	寺 阪 純 一
マネージャー	パート・リーダー
内会	1st Tenor 藤 田 昌 嗣
サブ・マネージャー	2nd Tenor 奈 良 原 秀 三
〃	1st Bass 内 藤 守 守
〃	2nd Bass 井 沢 良 雄
幹事	部 名
責任者	征 雄
マネージャー	口 野 美 久
内会	坂 館 野 美 久
サブ・マネージャー	政 井 川 理 弥
〃	計 石 上 勝 弥
〃	加 藤 晴 生
〃	井 納 邦 雄

曲目解説

早稲田大学グリークラブのニグロスビリチュアル長い人類の歴史をふり返って見る時、人類が同じ同胞に対する非人道的な行為が、しばしば偉大な芸術を生み出していることに皆さんはお気づきでしょう。これは人間の精神に根ざす一種不可思議な現象です。

聖書、日々の激しい、あまりに激しすぎる労働、ひたすら祈り、彼等自身の貴い種々の経験、そして来世に対する絶大なあこがれ、期待—それらのものにインスパイヤーされることによつて黒人達は一種の国際語を作り上げたのです。この国際語—ニグロスビリチュアル—は、苦しみにあえぐ人々の口からほとぼり出たさげです。しかしながらその苦しい環境にもかかわらず、その主題は喜びにあふれた固い信条であり、あきらめやのろいを唱つたものはあまり多くは見出されません。

スピリチュアルのうち、非常に多くのものは聖書の内容を唱つていますが、殊に顕著な主題はキリスト復活と死後の世界へのあこがれです。多分この感情が数あるスピリチュアルの中でも最も美しく現れているのはSwing Low Sweet Chariotでしょう。それ故にこの曲は最も人々に愛され、親しまれています。

ソコが悩をぶちまけ、周囲の人々がそれに合せてチャントする傾向は、世界共通の感情発露形態ですが、ニグロスビリチュアルにもそれはつきりと見出せます。"Couldn't Hear Nobody Pray" は、白人達の不信仰の只中にあり、彼等の信仰の強さをさげなだもので不正確な英語のために二重否定が強い否定を現わしていますが、それだけにますます強く私達に訴えるものを含んでいます。

不屈の精神を何よりもよく唱い表しているのが Set-down Servant です、天にいる救主との対話が歓喜の叫びとなつてどこまでも続きます。



慶応大学ワグネル・ソサイエティー

明治36年楽聖リヒアルド・ワグナーの名を頂いて創立されたワグネル・ソサイエティーはその年三田演説館において第一回演奏会を開催、その後大正時代に入つて、この三田山上の音楽会はその音楽界に大きな地位を示める様に成つた。震災を境に約10年間不振を続けたが昭和の初期に至り、会場も青年館、軍人会館と進出し発展の一途をたどつた。第二次大戦に突入して再び打撃を受け、資料や譜面の焼失と共に一時はその存続を問われるまでに至つたが、先輩の努力と若人の音楽への情熱、伝統に対する断ち難い愛情が再び有志を動かし幾多の困難を乗り越え終戦の翌年帝劇において復活第一回(通算71回)の定期演奏会を開催、以後は日比谷、日劇と回を重ね、25年には女声合唱団も設立されオーケストラ、男声合唱団との3パートより成る大生帯となつた。

現在部員200名を越え定期演奏会、塾内活動、関東関西諸校との交歓演奏、各地への演奏旅行、放送等と休みなく精進を重ねている。ワグネルの歴史はつねに新たな発展をのぞむ我々若人の歴史でもある。

部 長	村 田 武 雄	会 計	石 田 元 信
顧問指揮者	木 下 保 輔	内 事 庶 務	長 谷 川 宏 有
専任指揮者	畑 中 良 輔	外 事 庶 務	小 野 田 伸 夫
幹 事 名		パート・リーダー	
責任者	船 曳 茂 彦	1st Tenor	下 田 博 郎
指揮者	田 中 弘 之	2nd Tenor	飯 田 忠 彦
マネージャー	大 谷 彰 彰	1st Bass	石 田 俊 介
〃	関 口 信 行	2nd Bass	棚 井 俊 雄



曲目解説

Robert Shaw 合唱曲集

米国でロジャー・ワグナーと共に最も優れた合唱指揮者であるロバート・ショウは、専門家32人を集めたロバート・ショウ合唱団の他、教会出身のアマチュアばかりのカレッジ・ユース・コーラルや、ジュリアード音楽学校合唱団等、全米で200以上の合唱団を育て上げて来たが、未だ40才前後の若さである。

Li'l Liza Jane

可愛い、Elizabeth Jane の愛を得たよろこびを素材に、誇らしげに歌う軽快な曲でアメリカの民謡である。

Sweet Genevieve

「お前と過ごした遠い日々、忘れられぬ思い出の数々。お前の愛は私の心の中にいつまでも残っている。」と最愛の女性 Genevieve に対する深い愛情を歌った美しい曲。

Wait for the Wagon

パーヴォット・スタイルのハーモニーに依る軽快な曲で、かつて米国で非常に流行したことがある。「馬車に乗つて、花の匂う丘まで行こう」と、ハイバリトンのソロが恋人 Phyllis に誘いかける。

When You And I Were Young, Maggie

古い水車のある丘にのぼつて遠い昔のことを想い、それを妻の Maggie に話かける形で歌われる静かな愛情に満ちた佳品である。

Seeing Nellie Home

「叔母さんのパーティーから帰る月の夜、私は Nellie を家まで送つて行つた。私の腕には彼女の手が海の泡のように

軽く置かれていた。」とその夢のような夜の楽しい思い出が早いテンポで歌われる。

シューベルトは合唱曲の作曲にあたり、多声手法による量的な性能を生かし、歌謡手法をもつては達し得ない音画的な目的を達して居り、其の伴奏も合唱曲の旋律やリズムを強化するようにしつくり組んで、特に古典的な男声合唱曲の音楽に新しい趣を示しています。

尚今日演奏する此の三つの曲は、全て本邦初演の曲です。

Gott meine Zuversicht (主は我が獲り) 作品 132

「主は我が牧者なり、われ乏しきことあらじ。主はわれを緑の野にふさせ、いこいの汀にともないたもう。……」で始る主に対する大いなる信仰と希望をうたつた有名な詩篇第23篇を作曲したもので、1828年の作です。

Im Gegenwertigen Vergangenes (昔を今に)

此の詩はゲーテが其の晩年にベルシヤの詩聖ハーフイスに触発されて創つたと云われる大作「西東詩篇」の中の一つです。此の「昔を今に」は、若い時代に親しんだ景色を目前にして懐旧の念にかられて、其の情景をうたい、生きる喜びにひたりつつ、生を楽しんだ詩聖ハーフイスを讃え、いかなる年令にあつても、人は生を楽しむことが出来るのだとうたっている。

Widerspruch (矛盾) 作品 105

これはザイドルの詩を作曲したもので、広いもの、無限なものへの憧れと、狭いもの有限なものへの憧れ、此の気持の矛盾を歌っています。シューベルトはこれを男声合唱特有の力強さで表現しています。

航海詩集 「点鐘鳴るところ」より

五つの合唱曲について

石 田 一 郎

お正月に磯部さんから電話で合唱曲を書くようにとのことでした。その時はまだ、どうしようかと思つていましたが湘南電車であつて話していたらなんとなく書かなければならないようになってしまったのです。さてその気になつたのですが、どんな詩を選んだらよいか迷つてしまいました。いろいろ考えたあげくようやく丸山薫氏の航海詩集を思い出し、その中から「帆船の子」「風の子」「鯨を見る」「舵輪」「風」の五つを選びました。実は公開するための合唱曲を書いたのはこれが初めての作品です。早稲田大学グリークラブの若いあなた達に、この潮風に満ちた合唱曲を送りたいと思います。(歌詩別掲)



大阪・東京
大丸
京都・神戸

●どこよりも親切に
●どこよりも安く
●どこよりも良い品を

お買物は
4都の
大丸へ!



ゆたかなムードとハーモニー
ディアパゾン
ピアノ

浜松楽器

TEL. 大阪 26-5077

同志社グリークラブ

同志社グリークラブは創立55年、現在部員150名という大世帯で、その目的たる「同志社精神を戴し、メンバー相互のメンタルハーモニー、カレッジライフの向上」に不漸の精進を続けております。草分け時代の明治34・5年頃は単に讃美歌を練習するための小グループに過ぎなかつたのですが明治44年現顧問片桐哲先生がこれを同志社グリークラブと名付け、はじめて組織化されました。ところがこの合唱団は宗教本位で聖歌隊的なものであつたので、これに飽きたりない学生が大正2年プリムローズクラブなる合唱団を組織して一般の合唱音楽の研究につとめるようになりました。以後両合唱団は或は共に或は別に発表会、コンクール、演奏旅行等に活躍発表いたしました。その旅行の足跡は勿論、遠く満州、朝鮮、中国、台湾に及んでおります。昭和16年、二つの合唱団は合併し同志社大学男声合唱団となり、その後戦争の激化と共に、一時は練習もとだえがちとなりましたが、戦後いち早く復活し同志社グリークラブとして今日に至つています。その間毎年の定期演奏会、東西四大学交歓演奏会、立教大学グリークラブとの交歓演奏会、コンクール、テレビ、ラジオ放送、毎春、夏休暇を利用して行われる演奏旅行に、研究と努力を続けて来ております。かくの如く半世紀に汎る輝やかしい歴史の間、約500名の先輩を送り、今尚音楽界に活躍中の内田栄一、湯浅永年、山口隆俊、宅孝二、今西善治郎の諸氏もその一人であります。



顧問	片桐哲	指揮者	森本 潔
幹事	榎部 名義	副指揮者	浅井 敬一
渉外	横田 正	パート・リーダー	
内政	寸川 重剛	1st Tenor	野村 忠三
外交	祖父江 量基	2nd Tenor	天野 守信
会計	田村 稔	1st Bass	山下 泰司
庶務	磯野 稔	2nd Bass	阿部 望
渉外	民秋 言		

曲目解説

Second Mass in G

グノーは1818年パリに生れたフランスの作曲家で宗教音楽としてはオラトリオ・ミサを多く書き、バレストリーナの研究とある程度の神学的教養が彼の作品をすぐれたものにして

- Kyrie** 曲は三つの部分から成り 最初荘重「主よ憐み給え」と歌い、次いで「キリストよ憐み給え」で短調になり、再び最初の部分が繰返され、静かな祈りのうちに終る。
- Gloria** このミサ曲中で最も壮大な構成を持ち、中間部に Adagio の敬虔な祈りをはさんで「天に於ては主に栄光あれ、地に於ては善意の人々に平安あれ」と力強く歌われる。
- Sanctus** 「聖なるかな万軍の主、主の栄光は天地に光満てり」と荘厳に讃美を歌いあげる。
- Benedictus** 「主の名によりて来り給える者祝せられ給え」と歌われる非常に清澄な美しい曲
- Agnus Dei** 「世の罪を除き給う神の羊、我等に平安を与え給え」敬虔な祈りの中に全曲を終る。

南太平洋より

「南太平洋」は、原作 J・ミッチナー脚本 O・ハンマーステイン二世とホローガン、作曲リチャード・ロジャースといつた人々の手で1949年に作られた。

「南太平洋」のあらすじ……時は第二次大戦中、日本軍が南太平洋上に攻勢であつた頃の話。南太平洋上の小島の農園主、フランス人のエミールは、ポリネシア人の女との間に二人の子供をもうけたが今では妻に先立たれてやもめ暮らし。ふと知り合つたアメリカの従軍看護婦ネリーとの間に恋が芽生え、結婚寸前というところでエミールが本当の独身でないことを知つたネリーは、彼のもとを去つていつた。一方海軍大尉ケープルも魅惑の島バリ・ハイの話を知り聞かせる物売女マリーに連れられてその島を訪ね、彼女の娘リアトと激しい恋に落ち、今は幸福の絶頂。かつては断り続けてきた軍からの偵察の依頼を、失意のエミールは引受ける決心をし、ケープル大尉と同行しますが大尉は戦死し、エミールも苦難に落ち入つた。一度は彼をあきらめたネリーもエミールの無事を祈りながら、再び思慕の情をつのらせ残された彼の子供達の面倒をみるうちに、任務を遂げて疲れ果てたエミールが戻つて来た。二人はその微笑のうちに新しい愛の生活が始まることを知つたのだつた。

- 「魅惑の宵」 エミールは初めてネリーに逢つた歓びを、この歌に託す。
- 「春より若く」 バリ・ハイの島を訪ねた大尉の心を激しく揺つたのは、島の娘リアトへの愛を歌う大尉の歌です。
- 「楽しい語らい」 リアトの母が娘とその恋人のケープル大尉のために歌う祝福の歌
- 「バリ・ハイ」 「魅惑の宵」と共に、劇中の最もすばらしい歌「バリ・ハイ」は、後に恋人となつたリアトの母が大尉に聞かせる魅惑の島バリ・ハイの物語一。

関西学院グリークラブ

神戸原田の森に学院が創立されて10年後の明治32年、関西学院グリークラブは、日本で最初の男声四部合唱団として、産声をあげました。その後現在まで61年の間、学院の宗教的雰囲気の下に院内外の温い指導、真実に音楽を愛する若者が跡断える事なく集いよつた事、その時々秀れた先輩の絶ゆまざる努力等からグリークラブは様々の困難を乗り越え、絶えざる前進を続けて来ました。明治・大正の我国洋楽播種期にあつては、洋楽の普及に大きな役割を果し昭和に入り、学院が、風光明媚な現在の地に力強い根を下すと共に、グリークラブも全日本合唱コンクールを舞台として、合唱界に不動の地位を占めるようになり現在に至つています。特にあの第二次大戦中にあつても休む事なく、歩み続けて来た事は、私達の大きな誇とする所です。

一先輩により言ひ出された、メンタル・ハーモニーなる言葉が、いつしかクラブのモットーとなり、厳しい練習を通じて、固い心の結び付きを得、精神的調和を基に秀れた音楽を創り出そうと云うのが、私達の理想であり、又その為の努力が、我国合唱界の前進に寄与する事を信じて日夜練習に励んでいます。

顧問	榎部 名義	サブマネジャー	室谷 龍繁
幹事	榎部 名義	副会計	小林 昌三
渉外	横田 正	副庶務	岡 昌博
内政	寸川 重剛	副庶務	小池 博
外交	祖父江 量基	パート・リーダー	
会計	田村 稔	1st Tenor	内山 清史
庶務	磯野 稔	2nd Tenor	野田 博史
渉外	民秋 言	1st Bass	細木 光雄
		2nd Bass	亀井 征一郎

曲目解説

男声合唱組曲「雪明りの路」

曲は伊藤整氏がその幼少を小樽に過した頃の思い出を綴つた詩集「雪明りの路」から六篇を採り、冬、春、初夏、初秋、冬、冬、の季節的配列に基いて作られている。

I 「春を待つ」

きれいに晴れ渡つた冬空の下で暖かい春への憧憬を歌つた詩で、曲はABAの手堅い形式を踏んで居り、おだやかに、幾分哀愁味を帯びて作られている。

II 「梅ちゃん」

幼な友達の梅ちゃんの家が丸焼けになつた思い出の詩で、曲はABAの形式を採つて居り、Aの部分は早くあつたゞしく歌われ、Bの部分は不安定なバスの持続音の上を、はかない感じのテノールのメロデーが流れ、短い再現部と終局部で曲を終つている。

III 「月夜を歩く」

誰もが経験するように、少年時代に何事を考えるでもなく、とぼとぼと月夜の道を歩く感傷を、北国の情趣の中に見事に生かしている詩で、曲は終始叙唱的に作られている。

IV 「白い障子」

秋が来て障子がたたまわされた環境の変化を素直な子供の気持として歌い上げられた詩です。

V 「夜まわり」

目の赤くたゞれた 黒い装束に大きな顔の夜番の爺さんからうけた不気味な印象を描いた詩で、曲は爺さんのつぶやくような低い「夜まわり」と云うモチーフに並行してテノールが殊んど長三度のハーモニーを保ちつつ歌い、中間部

はテノールの並行四度の動きの下をバスが不気味な夜の情景を告げ、再現部は次第に消える様に進んで曲は終る。

VI 「雪夜」

吹雪が一しきり去つた後には案外明るい雪明りがあると云う詩に対して曲はたえず吹雪を連想させる動きを伴い、それがだんだん消えて行つて、静かなあおい雪明りの情景を歌い乍ら組曲を終りに導いて行く。

Negro Spirituals

He Never Said A Mumbalin' Word

「主は十字架につけられ苦しみを受けたが、口をとじたまゝ一言も語らなかつた」とゆつくり深い悲しみをこめて歌われます。

Jerry (Lord Dis Timber Gotta Roll !)

黒人の労働歌で材木を運ぶ驢馬と意地の悪い親方との物語りを歌つたもので、曲はテノール・ソロを中心に、シンコーペーションが面白く生かされている。
「この重たい材木を日の暮れぬうちに 向う岸まで引つ張つていかなきゃならない、身勝手な親方がぶんなぐるのでジェリー (タバの愛称) は怒つて親方をけとばしちまつた。でも、おまえはこの材木を運ばねばならないんだ。さあ、行こうよジェリー」

Poor Wayfaring Stranger

「俺は一人淋しく悲しみの世界を旅し続ける異国者だ……。」 静かなバリトン・ソロで始まり全体が悲しみで、つつまれています。

Little Innocent Lamb

「汚れなき神の仔羊 (主イエス) よ、私は命のかぎり神に仕えます。何故なら死の向側には天国があつて、そこには喜びがあるからです」と天国へのあこがれと神への力強い信仰を歌つたものです。



IZUMIYA

糸巾 欧風 鋁菓菓

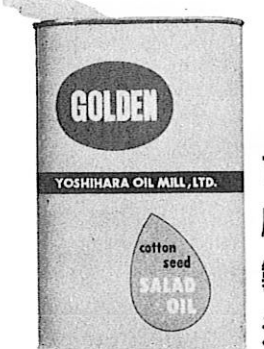
クッキーズの 泉屋

京都・東京・大阪

夏の味覚



生野菜と
ゴールデンサラダ油



吉原製油



合同演奏指揮 長 井 齊

明治26年6月4日兵庫県赤穂市に生る。大正初年 杉江 秀、原田 潤、永井幸次に声楽師事。大正5年羽衣管絃楽団に参加。大正10年世界日曜学校大会が我が国で開催され、三越少年合唱隊の「ハレルヤ・コーラス」を指揮。同じ頃大阪教会聖歌隊の誕生と共に指揮者に推任。大正15年同聖歌隊が独立し「大阪コーラル・ソサイテイ」となりその主宰を司る。昭和2年大阪音楽学校教授、昭和6年関西学生合唱顧問、昭和22年関西学院高等部教諭、同神学部講師に就任。尚現在全日本合唱連盟理事、関西合唱連盟委員長。



合同演奏ピアノ伴奏 辻 智 美

神戸女学院大学音楽学部ピアノ科卒業
浅田綾子、チエコ・カサド、井口基成氏に師事、
現在ラジオ、テレビ、ステージに活躍されています。



ステージ写真 出張撮影
スポーツ写真 ETC.

オザキフォートス (尾崎 毅)

西宮市平木町56-3
TEL. 西宮 2-4280

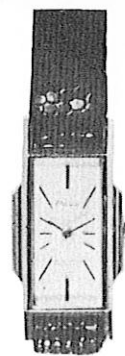
*アメリカでもヨーロッパでも愛用されています.....



ウルトラシン 23石 紳士用極薄型



パボ19石 婦人用高級品



素晴らしいデザインと優れた機能を認められ世界中に輸出されているオリエントの腕時計は国産で最高級の腕時計です

*世界に飛躍する!

オリエント

涼しい日ざしをつくる.....

大プラの

シルバネット

硬質塩化ビニール波板

熱線を通さず反射させる

マジック性である

錆びない・変色しない・いつも美しい

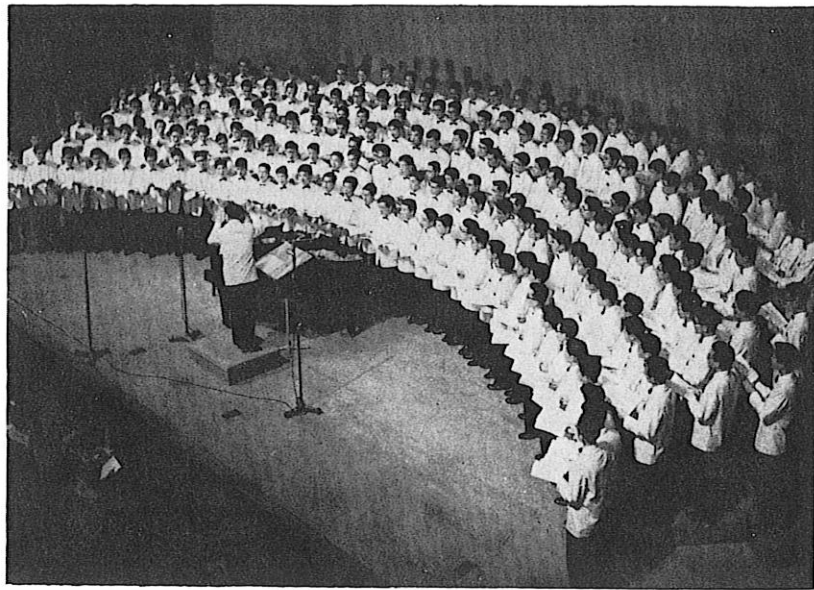
工場・病院・住宅の明り取りに.....

間切り・衝立として家庭・商店に.....



大日本プラスチック株式会社

大阪市南区末吉橋2の3 TEL. 大阪 ② 1475 (代表)



御 挨 拶

本日、こゝに恒例の東西四大学合唱演奏会を開催するに当りまして多数の合唱愛好の皆様にお来賓を賜り誠に光栄に存じて居ります。

1952年第一回音楽会を大阪の産経会館で開催してはやくも9年目を迎える事になりました。その間大阪、東京と隔年に開催し、私達四大学は音楽を中心として互に常に変る事なき誠意と情熱を以て自己の技術を磨き相互の向上を目的として参りました。この目的が一年一年着々と実を結びつゝ東京で又大阪で共に一堂に会して、若人の宴の祭典を盛大に行う事は、一重に御熱心な聴衆の皆様のお温かい御援助の賜物と堅く信ずるものであります。

平和の歌声と若き情熱の充ちあふれるこの演奏会で合唱の絆に依つて堅く結ばれた東西四大学が、各校のもつ精神的技術的パーソナリティーを夫々の誇る伝統の中に表現し得れば私共の無上の喜びと致すところであります。

此の私共の素朴な念願が末永く若々しい歌声と共に大きく成長しながら文化の一端を飾り続ける事が出来ます様皆様の御指導御鞭撻を御願ひ致す次第であります。

終りに音楽会に御尽力を賜りました各校諸先輩方並びに小磯良平画伯に深く感謝致す次第でございます。

東 西 四 大 学 合 唱 連 盟

委 員	館 野 美 久 (早稲田)
	関 口 信 行 (慶 応)
	寸 田 達 (同志社)
	福 本 喬 (関 学)

これが **High Fidelity** だ!!

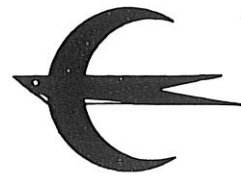


珈 琲 JUICE

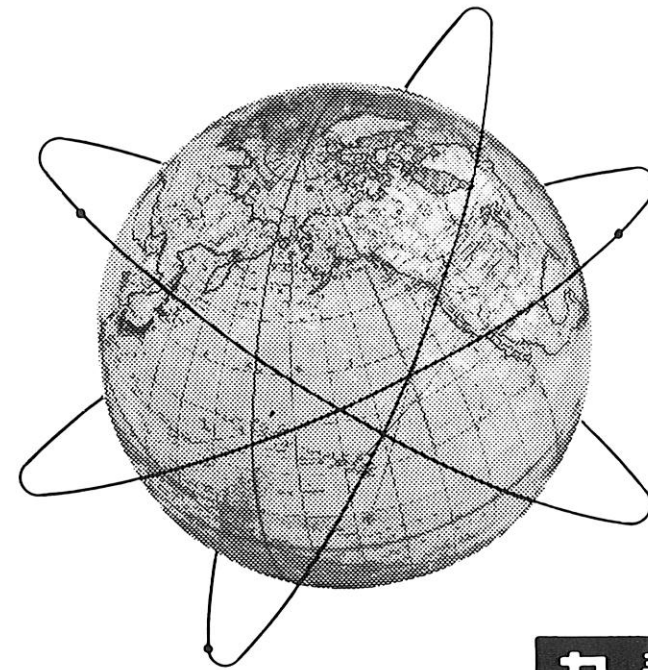


ハイファイ

★梅田店 O S 劇 場 東 電話 (36) 2048
★難波店 難波新地2番丁 電話 (75) 5593
[松竹堂真南2筋目]



つばめ印石油製品



丸 善 石 油

本社・大阪・長堀橋 支社・東京・大手町

ま ろ や か な 味 と 香 り



イカリケチャップ。
イカリソース

1 帆船の子

若者よ 君達の硬い掌のひらは
 マニロープのつよい匂ひをたてる
 若者よ 君達の着古した服のズボンは
 ベンキと瀝青のはげしい匂ひをたてる

ふだんに潮風が君達を吹きすぎて
 上衣をふくらませ ズボンをはためかせ
 君達の匂ひを奪つて海のひろさの彼方に
 ゆくへもなく撒き散らしてしまふのだが

若者よ それでもやつぱり君達の掌のひらは
 マニロープのつよい匂ひをたてる
 君達の着古した服のズボンは
 ベンキと瀝青のはげしい匂ひをたてる

まるで君達の硬い掌のひらの中に
 無限のマニロープが束ねこまれてあり
 さながら君達の着古した服のズボンは
 瀝青とベンキの樽にしまはれてあつたように

帆船の子 若者よ
 君達の掌のひらとズボンは
 日に日に新しいマニロープや
 瀝青やベンキの匂ひをぶんぶんたてる

註 瀝青 = 甲板の板目に填められた塗料の一
 種にして強烈になる匂ひを発散する。

2 風 の 海

こんな明るい風間です
 海づらにふしぎなうたがきこえるのは
 波間から人魚があらはれて
 索に凭れてうつらうつらする
 若い水夫のそばをとほりぬけるのは

波は速いのです
 波には鰭や尾があるのです
 波は泳いでいるのです

泳いでいるのは あれは人魚です
 人魚は波にのつてくるのです
 すぐ遠くへ行つてしまふのです

私がちよつと眼をつむつた間に
 海の色は
 今日が暮れて明日になつたように変つた
 波にはたくさんの影が出来た

3 鯨 を 見 る

太平洋で鯨を見たよ
 鯨は灰色の背を朝日に染めて
 大きく 右舷の波間に泳いでいたよ
 アレヨとさわくいとまもなく
 さかさになつて沈んでいつたよ

しばらくすると反対側に
 ゆつくり浮び上つたよ
 慌ててみんなその方へ行つたよ
 だが こんどおれ達の見ている前で
 尾を逆立てて沈んでしまつたよ

沈んだと思つた鯨はすぐに
 右舷の近くに浮んできたよ
 そこで おれ達もそつちへ戻つたが
 なぜか ふいにまた沈んだよ
 そして 左舷の遠くに浮び上つたよ

鯨はいくども沈んでは浮んだよ
 その都度重い飛沫があがつて
 海は大砲のように鳴つたよ
 ゆさゆさ潮が打ちよせて来て
 みんなは甲板を右往左往したよ

とうとう おれ達は笑い出したよ
 この大洋の生きのこりの先生の
 なにがなんだかわからない仕事に
 夢みたいな海の広さと底なしの深さに
 みんな腹を抱えて笑い出したよ

4 舵 輪

船尾の大舵輪は
 波から生えたように重い
 若い屈強の水夫が
 二人掛りで廻している
 腕いつばいに
 くるり くるりと

僕は思わずミズンマストを見上げる
 船が廻る
 いや 船は廻らない
 高いローヤルスルを軸に
 雲がしずかに廻り始める
 しだいに 蒼穹が 大洋が
 ああ 世界が廻り始める

註 ミズンマスト = 第三橋
 ローヤルスル = 最上帆

5 風

横帆船は風で航る
 横帆船に風は生命だ
 士官は風を見ている
 新しい風向をとらへると
 帆桁のひらきを変へる
 水夫が操術索や帆索を引く
 帆を張つたり 畳んだりする

風はマストにばかりは吹かない
 船乗の生活の中にも吹く
 甲板の砂磨りは風下から始める
 リツギンには風上からのぼる
 救命短艇は風下からおろす

風下当番という
 若い顔した風がいる
 点鐘を鳴らし号令をふれ歩く
 二人の風が船尾に立っている
 風上舵手と風下舵手と

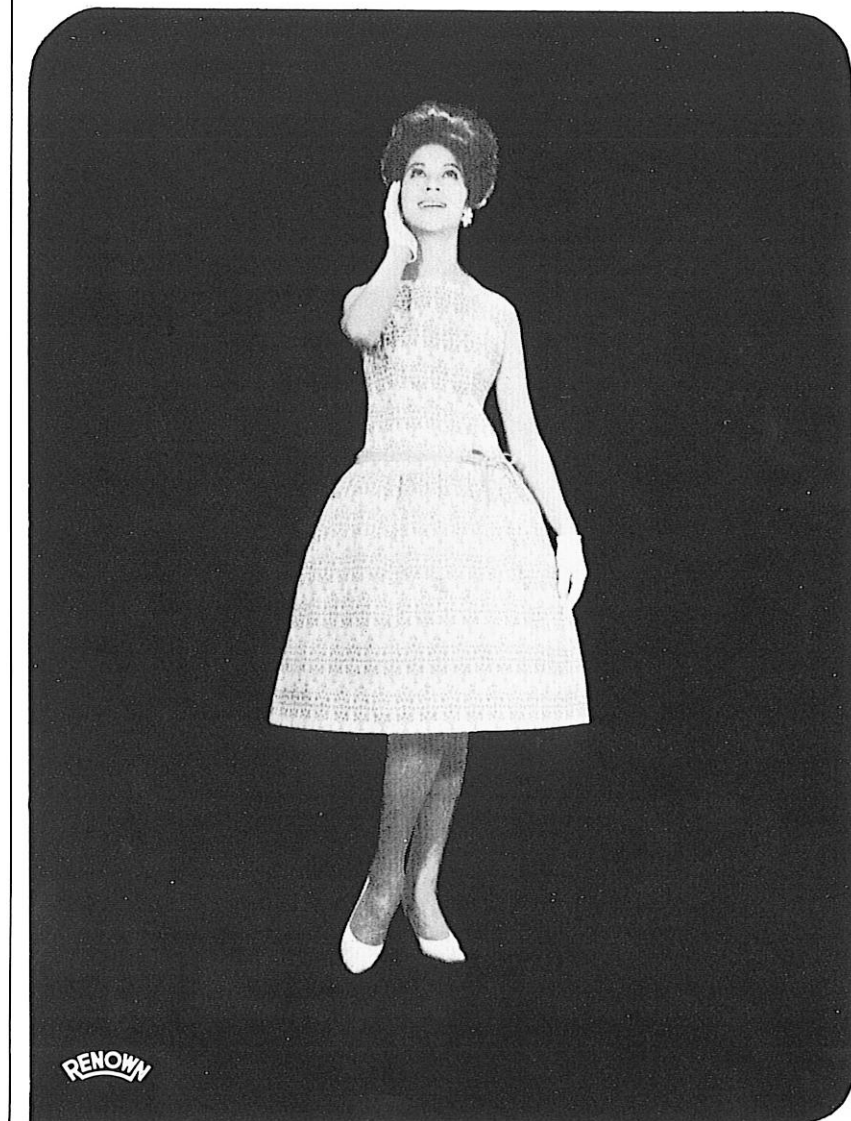
風上舵手が舵輪をまわし
 風下舵手がそれを手伝う
 陸上で風の姿は見えないが
 海の上でははつきり見える
 けふもキムラス雲の下を
 駆けまわつて
 跣足の風達が叫んでいる

—— 右舷三点 宜しい 宜しい
 —— 総員上甲板へ 総帆絞れ!
 註 キムラス雲 = 入道雲

☀ 太陽の中でニッコリ!

鮮やかなプリントスタイルこそ夏の女性のステキな魅力!
 色がきれい パターンもゆたかなレナウンプリントは 若いあなたのお望みにピッタリ—— 夏のオシャレはレナウンプリントでなさって下さい
 あなたの魅力をグーンといかします

レナウンプリント服地



レナウン商事株式会社
 東京 大阪 札幌 仙台 名古屋 広島 福岡

RENOWA

梅田旅館

大阪駅前北消防署前
 TEL (34) 651.652